

令和5年10月12日提出

## レイコクルック西岡氏 市長表敬訪問

標記について、次のとおりお知らせします。

日時	令和5年10月20日(金) 10時30分から 30分程度
場所	市役所本館4階 特別応接室
内容	<p>諫早市出身の造形作家で特殊メーキャップのパイオニアとして知られるレイコクルック西岡氏が、市役所を訪れ、大久保潔重市長を表敬訪問されます。10月28日(土)14時から長崎ブリックホール大ホールにて開催される「長崎 OMURA 室内合奏団 20周年記念スペシャルコンサート」への出演に合わせて訪問されるものです。</p> <p>【来庁者】レイコクルック 西岡氏(造形作家) 村嶋 寿深子氏(長崎 OMURA 室内合奏団 芸術監督) 藤崎 澄雄氏(長崎 OMURA 室内合奏団 事務局長) の3名</p> <p>【レイコクルック 西岡氏】 昭和10年諫早市生まれ。造形作家・著作家。特殊メーキャップのパイオニアとして、映画、演劇、オペラなど、ショービジネスの世界で活躍。欧米、日本の多くのアーティスト達とコラボレートし、高い評価を得る。平成25年に、本市にあった航空機乗員養成所などを舞台にした「赤とんぼ」を執筆。他にも、『ば化粧師』、『メタモルフォーズ』などフランス語訳本で出版。コンサート2部では本人による朗読が行われる。諫早市芸術文化連盟名誉会員。フランス・パリ在住。</p>
問い合わせ先	諫早市 経済交流部 文化振興課 担当:川瀬・中村 電話番号:0957-22-1500(内線3670) E-mail:bunka@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備考 (記事解禁日等)	

長崎OMURA室内合奏団

# NOCE 20周年記念スペシャルコンサート



NOCE 芸術監督 村嶋寿深子



作曲家 大島ミチル



造形作家 著作家 レイコクルック 西岡

## 長崎から世界に羽ばたいた三人のアーティストが作る舞台



### 1部 村嶋寿深子 with NOCE & 大島ミチル 音楽の世界

ミュージカルの名作「王様と私」より  
「Shall we Dance?」をNOCEの演奏とともに  
ソプラノ・コロソニエリカ

指揮：大島ミチル 司会：市原隆靖

Nagasaki Green and Blue、「千羽鶴」、長崎をテーマにした映画  
より「長崎ぶらぶら節」「サバカン」など  
ゲストトーク / 金沢知樹(映画サバカン監督)  
合唱：長崎居留地男声合唱団&長崎居留地女声合唱団ネルテンシア

### 2部 レイコクルック 西岡 朗読劇

諫早平野の大きに舞った複葉機<赤とんぼ>  
そして原爆、少女は何を見たのか?  
朗読を映像と演奏で伝える



2023年10月28日(土) 長崎ブリックホール・大ホール  
【14:00 開演 / 13:00 開場】

発売日 7月25日(火) 全席 前売【1階席】大人4,000円・小中高大学生/1,000円 ※当日各500円増 \*未就学児入場不可

お問合せ / 長崎 OMURA 室内合奏団事務局 TEL0957-47-6537(平日9時~16時)  
プレイガイド チケットぴあ(Pコード/243-621)、絃洋会、くさの書店(チトセビア)

主催 / 認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団、  
公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会  
共催 / 長崎市 後援 / 長崎県、諫早市、長崎県音楽連盟



助成：文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャパレン2)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会  
事業名：JAPAN LIVE YELL project



LINE公式アカウント  
はじめました！  
チケット予約もLINEで承ります



@081nhqu

長崎OMURA室内合奏団

# NOCE 20周年記念スペシャルコンサート

## ｜レイコ クルック 西岡 (造形作家・著作家)

諫早市生まれ。民間TV開局と同時に、NBC長崎放送にコピーライターとして席を置く。1971年からフランス国に移住、特殊メーキャップの私設アトリエ<メタモルフォーズ>を開設、その分野のパイオニアとして、映画、演劇、オペラ、など、ショービジネスの世界で活躍。パリを拠点に、欧米、日本の多くのアーティスト達とコラボレートし、高い評価を得る。ライフワークとして映像制作、造形作家として、カルチエ財団を始め、フランス、カナダ、ドイツ、日本と、多くの展覧会に出展。著書：『赤とんぼ』『化粧師』『メタモルフォーズ』などフランス語訳本で出版。受勲：フランス国文化勲章オフィシエ、日本国外務大臣表彰。現在、パリ在住。

## ｜大島ミチル (作曲家)

長崎市生まれ。映画、TV、アニメーション、ゲームなどの作曲家。第52回、67回の毎日映画コンクール音楽賞、第21回、24回、26回、27回、29回、30回、38回の日本アカデミー優秀音楽賞、第31回の日本アカデミー最優秀音楽賞、ジャクソンホール映画祭ベスト映画音楽作曲賞など国内外の音楽賞を多数受賞。代表作品として映画『サバカン』『ゴジラ対メカゴジラ』『長崎ぶらぶら節』『失楽園』『明日の記憶』『眉山』やNHK朝の連続ドラマ小説『あすか』、NHK大河ドラマ『天地人』、アニメーション『鋼の錬金術師』『四畳半神話大系』、被爆50周年記念歌『千羽鶴』『Nagasaki Green & Blue』をはじめ多数。アメリカやヨーロッパなど海外でも活躍。アメリカの映画芸術科学アカデミー会員。

## ｜村嶋寿深子 (NOCE芸術監督)

大村市生まれ。東京芸術大学声楽科卒業後、UCLAで清水修作曲『修善寺物語』公演のため渡米。LA滞在中にブロードウェイミュージカルのオーディションに合格、ニューヨークへ移住。20年余の米国滞在中に、メロッティ作曲『タムタム』のインドラ役をシカゴで世界初演、ユル・プリンナーと『王様と私』をブロードウェイで共演。帰国後、東宝ミュージカルにも出演。その後テレビマンユニオンに所属。カザルスホールでコンサート企画・制作を行った。2003年『シーハットおおむら』館長に就任、OMURA室内合奏団を設立。現在、長崎OMURA室内合奏団芸術監督。

## ｜NOCE 長崎OMURA室内合奏団

シーハットおおむら(さくらホール)を拠点に県内在住及び出身演奏家などを中心に2003年に結成。迫昭嘉を音楽監督として始動。09年よりアーティストック・アドバイザーに松原勝也を迎える。05年韓国大邱市にて初の海外公演。世界的チェリストアントニオ・メネセス、ヴァイオリスト今井信子とも共演。15年紀尾井ホールにて東京公演。18年FFGホールにて福岡公演。第25回長崎県地域文化章受賞。シーハットおおむらの平成22年度地域創造大賞(総務大臣賞)受賞に大きく寄与。14年県民表彰、15年第2回JASRAC音楽文化賞を受賞。19年日本オーケストラ連盟準会員加盟。

## ｜長崎居留地男声合唱団& 長崎居留地女声合唱団オルテンシア

男声は結成15周年、女声オルテンシアは、10周年を迎えた。『長崎外国人居留地(出島・新地・大浦天主堂・グラバー園など異国情緒溢れる建造物群・歴史的重要な地域)を愛し、人とつながり世界へつながる』ことを信条に、自由闊達にして心豊かな紳士淑女でありたいと日々精進している。

## ｜コロンえりか (ソプラノ)

聖心女子大学・大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院を優秀賞で卒業。父、エリック・コロンが平和への願いを込めて作曲した『被爆のマリアに捧げる讃歌』。現在エルシステム・コネット代表理事、ホワイトハンドコーラス NIPPONの芸術監督を務めている。

## ｜市原隆靖 (司会)

長崎大学大学院(教育学)修了。慶應義塾大学大学院(政策・メディア)修了。ブリヂストン吹奏楽団久留米をはじめ、吹奏楽やクラシックコンサート等の司会を全国でおこなっている。

## 2部 「赤とんぼ 1945年、桂子の日記」 朗読に寄せて



有明海、干潟の海のすぐそばの小さい村で生まれ育った私は、その時10歳でした。戦争末期とあって大人達は舞い上がっていて、子供はあまり相手にされませんでした。それにTVも、ゲームもない時代でしたから、周りで起こることを盗み見したり、聞き耳を立てたりする時間が沢山ありました。

少女憧れの複葉機『赤とんぼ』は若いパイロットを乗せてどこへ? そして原爆! この話は、78年も前に、たった一年間に起きた話ですから、そのことを記憶している人はもう少なくなりました。

今回は著者の私が、世界でも稀なこのお話を、生き証人として故郷長崎で語り伝えることになりました。

拙い語り部ですが、どうぞお耳をお貸しくださいませ。

レイコ クルック 西岡